

報週濟經際國

行發社合聯聞新

81 (No. 477)

行發日六十月三年四和昭

號九第 卷十第

(可認物便郵種三第日九月十年九正大)

支那は經濟的發展を計れ

香上銀行重役會長コムプトン氏の演説

香港 二月廿四日(日)

香港上海銀行の株主年次總會は二月廿三日開催、席上重役會長コムプトン氏(A.H. Compton)は支那の經濟並に政治状態につき大要左の如き演説を試みた。

一九二八年の支那經濟界は大局より觀て可成りノーマルな状態に歸つたといへる。支那に於けるイギリス綿製品の

消費状態は、一昨年に比し良好であつた。願くばランカシアの綿業者はこの機を逸せず協力一致してこの市場の維持に努められたい。政界も著しき改善の跡を示しその前途も亦過去去年に亘つて見られなかつた程好望である。蓋し國民政府の成功は過去十ヶ年間支那國民を苦めた群小軍閥の地方的争鬭を終熄せしめる故である。

▲支那の新關稅▼ は穩健且つ合理的のものとして一般に承認されてゐるやうである。しかしながら若しも他に何等かの名目を以て輸入品に特別の附加稅が課せられるが如きことあらば折角の新稅率も臺無しとなる。而もこの懸念は全然ないとはいへない。昨年秋設立された支那中央銀行は支那貿易の發展、財政状態の改善、支那の信用増加の上に重大なる寄與をなすであらう。

財政改造の障礙

支那は現在の如くその資源を軍

(本號所掲の電報は昭和四年二月廿四日より三月二日迄に發信のもの)

事實に注ぎ込んでゐては如何なる財政改革も出来ない。軍人の跋扈は凡ゆる點に於て支那改造の障礙となる。この意味に於て本年一月南京で行はれた軍事編遣會議の決議は大に意義あることである。

▲支那關稅自主▼ の承認は必ずしも支那に於ける外國の自衛手段の即時無條件撤廢の前提とはならぬ。蓋し外國の自衛手段は支那の現状を以てすればまだ全く不必要の域に達してゐない。この撤廢は將來に於ける相互の協調を待つて初めて實現されるべきものである。要するに國民黨にこれを支持

チエコスロヴァキア 金本位復歸

チエコスロヴァキア 二月廿六日(火)

チエコスロヴァキア國立銀行總裁發表によればチエコスロヴァキアは近く通貨安定を行ふことになつた。その率は一ドルに付三十三クラウン七十五ヘラー、即ち一クラウンに付金四十四ミリグラム五八である。

【備考】 チエコスロヴァキア國立銀行(資本金千二百萬金ドル)は一九二六年四月一日「低落せざる外國金貨に對するクラウンの關係を過去二ヶ年の比率に於て維持する」目的を以て設立されたものである。低落せざる外國金貨とはアメリカのドル貨を意

する軍人が昨年夏の北伐完成以來支那國民を一致せしむる上に成功したことは余も認める。今後は政治以外の經濟的發展を策すべきである。その方法の一として自動車道路の敷設、航空路の開発等がある。

米國對支輸出額

ワシントン 二月廿七日(水)

アメリカ商務省發表、本年一月中のアメリカの對支主要商品輸出額は左の通りである。

品名	本年一月中	前年同期
鐵力	九、七三〇	三、五七〇
亞鉛引鐵板	五、七二七	三、七〇七
葉卷煙草	五、二九一	七、六九五
パラフィン	二、〇六六	三、二四六
燈用石油	四、四〇五	四、四〇五
小麥粉	一、六〇九	一、六〇九

品名	本年一月	本年二月	本年三月	本年四月	本年五月	本年六月	本年七月	本年八月	本年九月	本年十月	本年十一月	本年十二月	昨年一月	昨年二月	昨年三月	昨年四月	昨年五月	昨年六月	昨年七月	昨年八月	昨年九月	昨年十月	昨年十一月	昨年十二月
鐵力	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	九、七三〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇	三、五七〇
亞鉛引鐵板	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	五、七二七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七	三、七〇七
葉卷煙草	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	五、二九一	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五	七、六九五
パラフィン	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六	三、二四六
燈用石油	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五	四、四〇五
小麥粉	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九	一、六〇九

味せるもので、一九二四年四月より一九二六年三月までクラウン貨のドル貨に對する相場は一ドルに付三十四クラウン二五から三十二クラウン九九の間であつた。即ち右銀行は今日までクラウンをこの比率で維持すべく努力し來つたもので、爾來クラウン貨は一クラウンに付二セント九六二五、即ち一ドルに付約三十三クラウン七五に落付いてゐる。

印度新豫算案

財政状態は根本的に鞏固

ニューデリー 二月廿八日(木)

インド財政長官サー・ジョージ・シヤスター氏は本日立法議會に一九二九一三〇年度(四月から翌年三月迄)の豫算を提出し之れが説明を試みた。氏の豫算演説の要點

は左の通りである。一、本年度は三百萬ルーピーの剩餘を來し、新豫算に於ても僅か九百萬ルーピーの不足を計上してゐるに過ぎない。註、インドは年々多額の歳入不足を示してゐたのである。一、右豫算面に於ける増稅はガソリン稅の増稅あるのみで、ガソリンは一ガロンに付四アンナより六アンナに増加、而してこの收入は道路擴張資金に充てる。一、今後政府公債は出来るだけインド國內で發行し、その不可能な場合にのみポンド公債を發行するやうにすること。一、ルーピー貨のポンド貨に對する比率を現行の十八ペンス(一ルーピーに付)より變更を希望してゐる者があるが、これは斷然排除すべきである。一、インドの財政状態は根本的に鞏固になつて來た事を確信する

本號索引

每號同種目の下に連載するものは省略す

項目	頁数
一月中の對支輸出額	八一
ダラス準銀利上げ	八一
ギヤランチャー・トラスト合併	八一
二月中の株式債券出來高	八二
同業港銀塊積出高	八三
二八年金銀塊生產高	八三
スチール會社増資	八三
銅相場の暴騰	八三
カナニヤ銅會社外一社増配	八三
西部銅會社の勞務引上げ	八六
一月中の精銅輸出統計	八六
同對日鐵類輸出高	八六
三月限生糸受渡格差決定	八七
一月中の絹物輸入高	八七
ヴィスコース社人絹値下げ	八八
玖馬一砂糖生産者組合產糖豫想	八八
歐洲製鐵界近況	八八
甜菜糖生産豫想	八八
二月末金物在庫高	八八
一月中の絹織物輸入高	八八
ロンドン小麥取引所新設	八八
失業炭坑夫の示威運動	八八
勞働組合會議總評議會	八八
儲主側團體と協議承諾	八八
貿易外受取勘定	八八
減稅は不可能か	八八
ホルチック備船契約	八八
オロンテス號進水	八八
紡績勞働争議解決	八八
佛獨ボタニ・トラ	八八
ストにアメリカ反對	八八
チエコ一金本位復歸	八八
南阿一二年金産額	八八
印度新豫算案説明	八八
一月末の物價指數	八八
濠洲一アラフラ號の遭難	八八
爪哇一二月迄の砂糖賣約高	八八
經濟的發展をはかれ	八八
奉天票新發行	八八
第二回全國反日大會	八八
滿鮮陸境關稅減額撤廢通告	八八
漢口行支那船出帆停止	八八
白河改修案審議	八八
二月錫供給高及引渡高	八八
三月初め棉花相場表	八八
ランボーン産糖豫想	八八
二九年オム需給豫想	八八

(毎週一回土曜日發行・毎號十頁)

A4 8

昭和四年二月廿四日—三月二日發信

株式及金融

紐育株式市況

▲銅株高▼ 本日のニューヨーク株式市場に於ては各種銅株は一齊高を示し就中アナコンダ株の如きは三ドル四分の三方急騰した。これは銅相場が一封度に付十八セント半と二分一セント方暴騰したためである。

▲奔騰▼ 本日の株式市場はコー

ル・マナーが一時一割の高唱へなりしに拘らず又もや大活況を呈し各種の株式は著しく奔騰した。就中昂騰の目撃しかつたのは最近市場の花形となつてゐる銅株でアナコンダ株の如きは前日引値より一時八ドル高を示し、取引出来高も亦頗る多額に上つた。その他の銅山株も同様活況を呈した。

▲新年來の思惑進出▼ ニューヨーク 三月一日(金) 本日のニューヨーク株式市場は素人筋が新年來の大々的思惑進出を試みために取引は六百萬株の巨額に達し市場は熱狂、混亂を呈した。特に銅株は銅相場が益々奔騰して過去十ヶ年の新高値に達した

のご引續く銅會社の増配発表に目

覺しい活躍を演じ、アナコンダ銅山株の如きは本日又復五ドル近く奔騰して百五十一ドル四分ノ三といふ高値に達した。これを昨年同日の五十四ドル四分ノ三に比較すると實に三倍近くの暴騰である。

▲主要思惑株の昂騰▼ ニューヨーク 三月二日(土) 週初めコール・マナーが硬化して九分を唱えた結果市場は區々を呈した。コール引縮りの理由は、(一)月末資金回収があつたこと、(二)準備銀行當局の思惑資金貸付制限策が響いた事等である。然し其後に至つて市場の人氣頗る昂り商内も活潑となつた。これは左の原因による。

一、産業界の業績並に収益額に關する諸報告が良好なこと
二、素人筋の買進み旺盛なる模様あること
三、買ひ聯合が再び活躍を始めたこと

右の結果諸株の相場は全般に亘つて著しく上げ足を取り、一部の主要思惑株の奔騰も亦目覺ましいものがあつた。就中スチール株は最近同社が普通株五百萬株の増資計劃を發表した後を受けて顯著なる急騰を見せ新高値に躍進した。又銅株も強調であつた。これは最

近の銅相場急騰に連れたのダグラス・カナニア並にインスピレーション兩銅山會社の配當率引上げがあつた爲めである。

週末には資金は更に手詰りコールは終に一割に上つた。

證券市場に於ては政府公債は昨り、外國公債は區々である。尤も日本公債は活潑となつた。

ダラス準銀利上

ダラス 三月一日(金)

ダラス(テキサス)聯邦準備銀行は本日公定割引歩合を四分半より五分に引上げた。

【備考】アメリカ聯邦準備銀行十ニ行の内シカゴ、ニューヨーク、リッチモンド、アトランタ、ボストン、セントルイス、フィラデルフィア、クリーヴランドの八行は七月十日より七月卅一日までの間に孰れも金利を四分半より五分に引上げたが、ミネアポリス、カンサスシティ、ダラス、サンフランシスコの西部四準備銀行のみは頭として利上げせず、四分半を維持してゐたものである。

大銀行の合同愈成立

資産二十億ドルに上る

ニューヨーク 二月廿六日(火)

過般來交渉が進められてゐたニューヨーク・ギャランティー・トラスト・カンパニーとナショナル・バンク・オブ・コンマースとの合同は今回愈成立した旨本日發表された。その結果新銀行はアメリカ最大の銀行となり、またイギリスの五大銀行、即ちロイズ銀行、ウエストミンスター銀行、ミッドランド銀

ニューヨーク二月中の株式債券出來高

ニューヨーク 三月一日(金)

株式取引出來高は七千七百九十七萬株で又債券取引出來高は一億八千四百五十五萬ドルである。これを過去十二ヶ年の同期及最近十二ヶ月と比較すれば左の如くである。

年	一月以降累計	二月
一九一七年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
一九一八年	二、三六三	二、三六三
一九一九年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇〇年	二、〇〇〇	二、〇〇〇
二〇〇一年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇二年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇三年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇四年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇五年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇六年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇七年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇八年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇〇九年	三、〇〇〇	三、〇〇〇
二〇一〇年	三、〇〇〇	三、〇〇〇

倫敦株式市況

ロンドン 二月廿八日(木)

今週大多數の株式は頗る落付に乏しく商内は各種株式共に極めて少かつた。これは内地並にアメリカ金融界の形勢に對する不安が濃厚になつて來たためである。尤も本日は人氣幾分好轉した。

優等證券類は落付いて來た。インド公債は鈍狀、ヨーロッパ、支那及日本公債は大部分不味である。工業株は目下反撥氣勢を示し、殊に蓄音器株が引立つてゐる。人絹株は極めて閑散且つ區々を呈してゐる。ゴム株は週初め再び活潑となつたが、その後閑散引弛みとなつた。

△ロンドン公社債相場 (日本公社債、額面百ポンドに付)

英貨六分利公債	六分	六分
第三回英貨公債	六分	六分
東京市事業公債	六分	六分
同電氣事業公債	六分	六分
大阪電氣水道同	六分	六分
第十三回興銀社債	六分	六分
第十四回興銀社債	六分	六分
第十九回同同	六分	六分
東京電燈新社債	六分	六分
東京市新英貨公債	六分	六分

倫敦金融市況

ロンドン 二月廿八日(木)

今週の金融市場は再び逼迫を告げた。これは(一)月末考課狀作成に關聯して市中銀行が若干資金を

回收したの、(二)納税のためである。尤も現在は稍や緩和されてゐる。

手形の割引率は金利に連れて動いてゐる。

英蘭銀行週報

ロンドン 二月廿八日(木)

項目	本年	昨年
公金預金	一、〇〇〇	九、六〇〇
其他預金	九、七〇〇	九、七〇〇
政府證券	三、〇〇〇	三、〇〇〇
其他證券	三、〇〇〇	三、〇〇〇
紙幣及金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀地金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇
英蘭銀行(流通高)	一、〇〇〇	一、〇〇〇
預金準備割合	一〇〇%	一〇〇%
△印は英蘭銀行券流通高と政府紙幣流通高とを合計したるもの		
△最近週統計(單位十萬ポンド)		
諸預金	二、〇〇〇	二、〇〇〇
諸證券	二、〇〇〇	二、〇〇〇
金銀地金銀貨	二、〇〇〇	二、〇〇〇
流通高	二、〇〇〇	二、〇〇〇

爲替及銀塊

ロンドン 二月廿八日(木)

今週米英爲替の動きは極めて動かつた。ベセタ爲替は浮動してゐる。その他のヨーロッパ大陸諸爲替は小幅乍ら概してポンドに有利に動いた。支那爲替は眩り、日本爲替は落付いてゐる。

英蘭銀行金移動週報

ロンドン 二月廿八日(木)

項目	本年	昨年
受入高	三、〇〇〇	三、〇〇〇
引出高	三、〇〇〇	三、〇〇〇
純流出	三、〇〇〇	三、〇〇〇
差引純流出	三、〇〇〇	三、〇〇〇
▲最近週統計		
受入高	三、〇〇〇	三、〇〇〇
引出高	三、〇〇〇	三、〇〇〇
純流入	三、〇〇〇	三、〇〇〇
流出	三、〇〇〇	三、〇〇〇

倫敦銀塊市況

今週の銀塊市況に關しロンドン著名の銀塊仲買商は左の如く報じてゐる。

▲サミュエル・モンタギュー商會

週初め市場は脆りを呈し支那筋から相當多量の注文あつたがその後若干の伸縮の態となつた。これはロンドンの相場が東洋市場の相場より割高となつたためである。インドは幾分買氣を見せた。一方アメリカ及び大陸は賣りに向ひ、支那も若干の轉賣物を出した。しかし今までのところ相場が上つても格別多量の賣物が誘發される模様が見えない。従つて氣配は依然底堅い。

○一九二六年のアメリカ金銀塊生産高

アメリカ造幣局の調査によれば一九二八年のアメリカ金銀塊生産高は左の通りである。

年	金塊 (千オンス)	銀塊 (千オンス)
一九一四年	九四、三三三	七、四三三
一九一五年	一〇〇、〇〇〇	七、七三三
一九一六年	一〇〇、〇〇〇	七、七三三
一九一七年	一〇〇、〇〇〇	七、七三三
一九一八年	一〇〇、〇〇〇	七、七三三

○二月中の銀塊積出高

支那	アメリカ銀	外國銀
一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇

▲モーカッタ・ゴールドスミット商會

前週の後半支那筋は大分買つたが一方大陸筋が賣り進んだので應えなかつた。然しその後大陸の賣りが止み、支那筋が再び買ひ出すに及んで相場は騰貴した。インドは氣乗薄乍ら賣買双方に手を出してゐる。アメリカも賣つたり買つたりしたが結局賣つた方が多かつた。次に今後の見込み如何といふに最近支那政界の形勢が不安を呈して來た。従つて同方面から銀の需要が續いて出るのであらうから相場は現在の値頃から大して下るやうなことはあるまい。

○英國金銀塊輸出入額

年	輸出 (千ポンド)	輸入 (千ポンド)
一九一四年	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一九一五年	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一九一六年	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一九一七年	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
一九一八年	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇

○ロンドン正貨積出高

年	積出高 (千ポンド)
一九一四年	一、二〇〇、〇〇〇
一九一五年	一、二〇〇、〇〇〇
一九一六年	一、二〇〇、〇〇〇
一九一七年	一、二〇〇、〇〇〇
一九一八年	一、二〇〇、〇〇〇

○南阿金産額

南アフリカの金産地トランスヴァールに於ける一九二八年中の金産額は一千三十五萬七千八百三十五オンスで空前の多額に上つた。トランスヴァールは世界金産額の約半分を生産する金産地である。過去の數字は左の通りである。

年	産額 (オンス)
一九一四年	八、三九六、〇〇〇
一九一五年	八、一五〇、〇〇〇
一九一六年	七、〇二〇、〇〇〇
一九一七年	九、一三三、〇〇〇
一九一八年	九、五九八、〇〇〇
一九一九年	九、六〇〇、〇〇〇
一九二〇年	九、九六三、〇〇〇
一九二一年	一〇、一三三、〇〇〇
一九二二年	一〇、三五一、〇〇〇
一九二三年	一〇、三三八、〇〇〇

○桑港より銀塊積出高

年	積出高 (千ポンド)
一九一四年	一、二〇〇、〇〇〇
一九一五年	一、二〇〇、〇〇〇
一九一六年	一、二〇〇、〇〇〇
一九一七年	一、二〇〇、〇〇〇
一九一八年	一、二〇〇、〇〇〇

○印度通貨週報

項目	現在 (二月廿六日)	昨年同月
紙幣流通高	一、九七〇、〇〇〇	一、八五〇、〇〇〇
銀塊銀貨 (在印)	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
金塊銀貨 (在印)	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
金塊銀貨 (在外)	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
証券 (印度政府)	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
爲替手形	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

○上海銀塊在荷高

項目	在荷高 (千兩)
二月廿八日	一、二〇〇、〇〇〇
二月廿七日	一、二〇〇、〇〇〇
二月廿六日	一、二〇〇、〇〇〇
二月廿五日	一、二〇〇、〇〇〇
二月廿四日	一、二〇〇、〇〇〇
二月廿三日	一、二〇〇、〇〇〇
二月廿二日	一、二〇〇、〇〇〇
二月廿一日	一、二〇〇、〇〇〇
二月二十日	一、二〇〇、〇〇〇

○奉天票暴落

奉天票は數日來漸落歩調をたどつてゐたが、昨日に至り奉天當局が百元、五十元の新票を發行することに決したこの報が傳はり、俄

米國金物市況

ニユーヨーク 二月廿七日(水) 鋼鐵 市況は頗る脆り。若干の鋼鐵會社は或る種銘柄の値段を一トンに付一ドル乃至二ドル引上げた。約定品の指圖引取りは活潑で又直積品に對する引合ひも多し。

品名	相場
鋼鐵	一、二〇〇、〇〇〇
銅	一、二〇〇、〇〇〇
錫	一、二〇〇、〇〇〇
鉛	一、二〇〇、〇〇〇
亜鉛	一、二〇〇、〇〇〇
錫	一、二〇〇、〇〇〇
鉛	一、二〇〇、〇〇〇
亜鉛	一、二〇〇、〇〇〇

格別需要がないからである。

二月廿五日(月) (ピッツバーグ) 鋼鐵第二號鑄物用 (一トン) 一、二〇〇、〇〇〇
ピレツツ (メスマ、同) 一、二〇〇、〇〇〇
スチール・バー (ベース、百封度) 一、二〇〇、〇〇〇
スチール・シエープス (同、同) 一、二〇〇、〇〇〇
タンク・プレート (同、同) 一、二〇〇、〇〇〇
アラックシート (廿四番同) 一、二〇〇、〇〇〇
亜鉛引シート (同、同) 一、二〇〇、〇〇〇
錫力 (ボックス、一箱) 一、二〇〇、〇〇〇
二月廿八日(木) (一封度) 一、二〇〇、〇〇〇
海峽錫 (一口廿五トン) (紐育) 一、二〇〇、〇〇〇
亞鉛 (一口一車プライム・ウエ) 一、二〇〇、〇〇〇
亞鉛 (一口一車、聖路易) 一、二〇〇、〇〇〇
鉛 (一口一車紐育) 一、二〇〇、〇〇〇
安質母尼 (一口二五トン) (紐育) 一、二〇〇、〇〇〇
(電氣銅相場は第四頁に掲載)

○ユー・エス・スチール會社

増資決定と普通株 増資見越しに最近連日に亘つて強調を呈し來つたが廿六日(火)同社重役會は愈新に普通株五百萬株の増資を行ひ現在の株主にこれが應募權を與ふる旨發表した。同社社長の聲明によると同社最近の業績は満足すべき状態にあり、且つ前途も好望である。各工場は何れも全能力を擧げて作業を行つてゐる。

(昭和四年二月廿四日—三月二日發信)

場相物金

Table of gold and silver market prices. Columns include dates (February 25-28), categories (London, Tokyo, etc.), and prices for various items like gold bars, silver, and copper.

場相替為國外

Table of international exchange rates. Columns include dates, locations (London, New York, Hong Kong, etc.), and exchange rates for various currencies.

場相債社公

Table of public debt market prices. Columns include dates, types of bonds (Government, Municipal, etc.), and prices.

場相式株

Table of stock market prices. Columns include dates, company names (e.g., Anaco, Industrial, etc.), and share prices.

場相花棉

Table of cotton market prices. Columns include dates (e.g., 二月廿五日), grades (e.g., 三月限, 五月限), and prices. Includes sub-sections like '一、封度建' and '二、封度建'.

場相絲生

Table of raw silk market prices. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections like '育 紐' and '育 直'.

場相糖砂

Table of sugar prices. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections like '育 紐' and '育 直'.

場相護

Table of various commodity prices. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections like '育 紐' and '育 直'.

場相麥小

Table of small wheat market prices. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections like '古 俄 市' and 'ル ト ヤ シ'.

産特連大

Table of large special products market prices. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections like '豆', '油 豆 大', '票 銀', '粉麥小海上', and '米期阪大'.

昭和四年二月廿四日 三月二日發信

（昭和四年二月廿四日—三月二日發信）

ニューヨーク電気銅奔騰

實際消費家の買付と思惑需要激増

ニューヨーク 二月廿六日(火)

ニューヨーク銅相場は廿六日又復四分ノ一セントの奔騰を演じ、十八セント四分ノ一の高値に達し更に一部では十八セント半で商内が出来た。而も形勢は益々逼迫しつゝあり、従つて三月初めには十九セントに達すべしと觀られてゐる。

斯く形勢が急激に逼迫して來たのは製銅會社が非常に賣り溢つてゐるの最近二、三日間外國筋の買付頗る多額に上つたため、廿五日(月)の如きは其の買付額六百五十万ポンド(三千二百五十米トン)に上つた。

▲過去十ヶ年來の新高値
銅山二會社の増配発表▼

最近連日續騰してゐたニューヨークの電気銅相場は本日又復奔騰して十九セント四分ノ一となり一部では少量ながら十九セント半で商内が出来た。これは過去十ヶ年來の新高値で、今週中の騰貴は實に一セント四分ノ一に達した。これは買手が何となく買はうと焦つてゐるためである。多くの保守的當業者は次の如くいつてゐる。即ち目下の市場の形勢は殆ど手に負へなくなつてゐる。何となくれば内地及び海外に於ける實際の消費家の買付は頗る多額に上り、その結果製銅會社の在荷は極度に減少し、遂に製銅會社は市場から手を引くの止むなき状態に立到つてゐるからである。

一方銅界の權威エンゼニアリング・アンド・マイニング・ジャーナル誌は最近數日の銅市場の形勢を評して「混亂」といふよりも稍ヤバニツクの状態にあるといつてゐる。而して二月中の販賣額は六万三千トンに達したとの報道がある。最近の相場暴騰の一因は思惑需要激増のためといはれ、製銅會社は此の思惑を排除せんと非常に努力してゐるが及ばないやうである。

なほ今回更に二會社が増配を発表した。即ちグリーン・カナニア銅山會社は普通株(額面百ドル)配當を従來の年六ドルより年八ドルに引上げ、又インスピレーション銅山會社(額面二十ドル)も年二ドルより年四ドルに増配するに決した。

過去の比較は左の通りである。

輸出會社	
銅相場 (一ト)	
輸出會社 (一ト)	
本年一月廿三日	一四八・〇〇
二月 七日	一四八・〇〇
二月 廿六日	一四八・〇〇
廿七日	一四八・〇〇
廿八日	一四八・〇〇
三月 一日	一四八・〇〇

○西部銅山會社の勞働賃引上げ

ニューヨーク 二月六日(郵便)

アメリカ西部の銅會社は銅相場の騰貴に連れ昨年十月一割方の勞働賃引上げを行つたが、銅相場續騰により二月五日又復五分方賃銀を引上げた。右に關し二月六日のニューヨーク・タイムスは左の如く報じてゐる。

消息通の説によると今回の勞働賃引上げは銅相場を十七セントに見當の高値に維持するためには必要條件になつてゐる。前回の賃銀引上げは昨年十月で約一割の引上げであつた。而して當時の銅相場は十五セントであつた。今回の引上率を見るにアナコンダ銅山會社がモンタナ州に於て引上げたのは一交代廿五セントである。以前の交代の賃銀は平均五ドルであつたから、この引上げは約五分に當る。アリゾナ州及びユタ州に於けるヘルプス・ドツヂ會社その他會社も一率に五分方引上げた。

○アメリカ一月中の精銅輸出統計

ワシントン 二月廿七日(水)

アメリカ商務省發表、一月の精銅輸出高は左の如くである。(單位千封度)

輸出總額	
昨年一月	二,〇〇〇
二月	二,〇〇〇
三月	二,〇〇〇
四月	二,〇〇〇
五月	二,〇〇〇
六月	二,〇〇〇
七月	二,〇〇〇
八月	二,〇〇〇
九月	二,〇〇〇
十月	二,〇〇〇
十一月	二,〇〇〇
十二月	二,〇〇〇
本年一月	二,〇〇〇
二月	二,〇〇〇
三月	二,〇〇〇

○一月中の對日鐵類輸出高

ワシントン 二月廿七日(水)

アメリカ商務省發表、一月中の對日鐵類輸出高は左の如くである。(單位千封度)

對日鐵類輸出高	
三月	六,〇〇〇
四月	六,〇〇〇
五月	六,〇〇〇
六月	六,〇〇〇
七月	六,〇〇〇
八月	六,〇〇〇
九月	六,〇〇〇
十月	六,〇〇〇
十一月	六,〇〇〇
十二月	六,〇〇〇
本年一月	六,〇〇〇
二月	六,〇〇〇
三月	六,〇〇〇

英國金物市況

ロンドン 三月一日(金)

今週のロンドン金物市場は活潑である。

△銅 相場は今週目覺しい奔騰を演じた。これはニューヨークの電気銅續騰のためである。市場は依然活潑を呈してゐるから相場は引續き騰貴歩調を示すであらう。

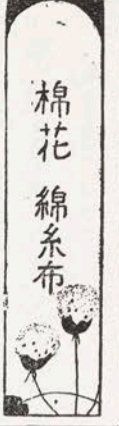
△錫 イギリス及び大陸の需要はよく、アメリカに於ても消費は引續き多額に上つてゐる。尤も二月

○二月末主要港金物在荷高

ロンドン 三月一日(金)

ロンドン金物取引所發表、二月末のイギリス主要港に於ける金物在荷高は左の如くである。(單位トン)

金物在荷高	
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末	一,〇〇〇
四月末	一,〇〇〇
三月末	一,〇〇〇
二月末	一,〇〇〇
一月末	一,〇〇〇
十二月末	一,〇〇〇
十一月末	一,〇〇〇
十月末	一,〇〇〇
九月末	一,〇〇〇
八月末	一,〇〇〇
七月末	一,〇〇〇
六月末	一,〇〇〇
五月末</	



米國棉花市況

今週市場は活況を呈し、相場も睨りして来た。これはニューヨークの在荷に對する需要が一段と増加した爲めて、この結果古棉に對する強人氣を著しく増した。且つアメリカ内地及びマンチエスターの需要見直し、ドイツの労働争議解決等の好情報に刺戟されて古棉の人氣は更に良くなつてゐる。これ等の好材料は本季の古棉消費が多額に上り季末在荷は激減すべしとの観測を益々有力ならしめ、延いて新棉の形勢に對し著しく市場を神經過敏ならしめてゐる。この時に當り今週更に南部に降雨あり又植付準備耕作が引續き遅れてゐること、並に肥料の賣行きが減少してゐることの報道あることは、新棉限月に對する一般の興味を一段と引立てゝゐるやうである。

紐育綿絲相場

二月廿六日(火) 一封印 高セント五分
二〇手單糸 同 高セント五分
四〇手二合燃 同 高セント五分
六〇手同 同 高セント五分

英國棉花市況

今週のリヴァプール棉花市場に於ては現物にも先物にも需要は著しく見直した。殊に定期市場に於て特記すべきは紡績筋が着々買ひ進んでゐることである。このことは大陸筋のまばら買ひや約定品の品不足等と相俟つて市場の底意を強からしめてゐる。加ふるに需給統計も引續き良好で市場に好感を與へてゐる。
エチプト棉は睨りに買ひ支へられてゐる。

埃及棉花統計

アレキサンドリア 三月二日(土)
〔所發表、單位千カンタ〕
今季 昨年 一年同
入荷高 六、七二 四、三三 六、四〇
輸出高 四、五〇 三、七三 四、四六
在荷高 三、三三 二、九〇 三、四〇
△最近數週統計
入荷高 一、〇三 一、六一 三、三九
輸出高 一、三三 一、七三 三、九三
在荷高 一、一四 一、四一 三、三六

米國棉花統計

ニューヨーク棉花取引所發表(單位千俵)
今季 昨年 一年同
輸出高 一、三三 一、八〇 一、五九
米國紡績引取高 五、三三 四、九〇 五、二六
輸出高 六、〇〇 五、七〇 五、七三
内日本 一、〇〇 九、七五 九、九五
支那 一、五五 一、六一 一、六一

英國綿絲布市況

マンチエスター 二月廿七日(水)
△綿布 人氣は引續き良好で商内も増加した。殊にインド向け商内も引立つてゐる。
△綿糸 取引はほんの少量増加したのみである。綿糸の相場は左の通りである。
二〇手 一五片八分一六片八分
三〇手 一五片八分一七片八分
四〇手 一五片八分一七片八分
六〇手(エチプト棉) 一三片
マンチエスター 三月二日(土)
△綿布 過去二週間に亘つて顯著であつた市場の見直し氣配は今週も依然持續され、或る種の銘柄には多量の註文が出た。インド及び支那よりの買引合ひは何れも可成り大量にあつたが特にインドの引合ひには商内の出来たものが多い就中ドーティーは各種類に亘つて商談がはずんだ。右以外の海外市場はあまり振はず、大部分小口商内に眼られてゐた。
ホーンズビー金中八分一封印 不立
カルヴァーツ金中二封印 一七志七片半

印度棉花市況

ボンベイ 三月二日(土)
今週市場で特記すべきは相場が大分見直して来た事、其の爲め手持筋は一段と手持ち處分の氣勢を示して来た。其の結果として期近物は頭重となつてゐる。今週ヨロツパ大陸筋へ相當先約定が出来た。しかし現物の需要は大して増加の跡を示さない。一方極東筋は定期に一段と氣乗りを見せてゐる。而して四、五月の繋ぎ賣りを七、八月に乘換へる商内が目立つ

ドイツ紡績争議解決

本年一月チューリンゲン地方の紡績織物會社の傭主が職工側の賃銀二割五分引上げの要求を拒絶したことから起つた争議は今回ベルリン來電によれば無事解決を見た。(本卷第四頁参照)

孟買棉花統計

ボンベイ 三月二日(土)
△ボンベイ棉花取引所發表(單位千俵)
今年同期 昨年同
入荷高 一、七五 一、七三 一、八〇
輸出高 一、七三 一、七三 一、八〇
在荷高 一、七五 一、七三 一、八〇
△最近數週統計
入荷高 一、七五 一、七三 一、八〇
輸出高 一、七三 一、七三 一、八〇
在荷高 一、七五 一、七三 一、八〇

上海綿絲相場

華商紗布交易所大引(支那系右一六手) 三月限 七月限
二月廿五日(月) 一六兩六分 一六兩六分
廿六日(火) 一五兩七分 一五兩七分
廿七日(水) 一五兩七分 一五兩七分
廿八日(木) 一五兩七分 一五兩七分
三月一日(金) 一五兩七分 一五兩七分
二日(土) 一五兩七分 一五兩七分

米國生糸市況

ニューヨーク 二月廿八日(木)
△生糸 市況は初め安値氣構へに不振であつたが廿七日に至つて商内は急に増加した。尤も絹織物業者は買物を當用品に限つてゐる、

三月限生糸受渡格差決定

ニューヨーク 二月廿七日(水)
ナショナル生糸取引所は生糸三月限の受渡を左の如く發表した。
一、受渡標準品なるD級品より格上げ。
A級品 二月限 空セント 三月限 空セント
B級品 二月限 空セント 三月限 空セント
C級品 二月限 空セント 三月限 空セント
D級品 二月限 空セント 三月限 空セント
E級品 二月限 空セント 三月限 空セント
F級品 二月限 空セント 三月限 空セント

一月中の絹物輸入高

在ニューヨーク原商務書記官二月廿三日發電、一月中のニューヨーク絹物輸入高は左の通りである。
羽二重 四六、五五ヤード
絹綃(日本品) 九三、七〇
同(支那品) 一〇、一五
同(單位千ヤード)

生絲

本年一月 五、三三
二月 五、三三
三月 五、三三
四月 五、三三
五月 五、三三
六月 五、三三
七月 五、三三
八月 五、三三
九月 五、三三
十月 五、三三
十一月 五、三三
十二月 五、三三

米國生糸市況

ニューヨーク 二月廿八日(木)
△生糸 市況は初め安値氣構へに不振であつたが廿七日に至つて商内は急に増加した。尤も絹織物業者は買物を當用品に限つてゐる、

○ヴィスコース社 人絹賣値引下げ

輸入人絹に對坑上デユ・ボン人絹會社は去る廿一日その賣り値を一封度に付十五セント、約一割方の引下げを行つたが、本日ヴィスコース人絹會社もその賣り値を一封度に付五セント乃至二十セント方引下げた。

〔備考〕ヴィスコース人絹會社の從來の賣り値は左の通りである。

100	ニドル五	ニドル五	ニドル五
150	ニドル五	ニドル五	ニドル五
200	ニドル五	ニドル五	ニドル五
250	ニドル五	ニドル五	ニドル五
300	ニドル五	ニドル五	ニドル五

○一月中の絹織物輸入高

在ロンドン松山商務參事官二月廿二日發電一月中にイギリスが日本より輸入した絹織物は左の通りである。

數量	價格
白羽二重 (平方ヤード)	(ポンド)
右以外の未染品	10,000
未精練品及人絹	1,000

支那第二回

全國反日大會

上海 二月廿六日(火)

三月一日から七日間上海總商會に於て舉行される第二回全國反日大會は既に準備委員で大會組織法十一ヶ條、議事細則十二ヶ條を制定し大袈裟な準備を進めてゐる。大會代表者は各特別市及び海外反日會から各三名宛を派遣し來る外十五省から代表者の参加ある見込みで主として反日會の組織問題と宣傳問題及び國貨提唱其他各省の計畫に就き協議する筈である。

▲會議提出の諸案▼

其他との交織品 一五、六〇〇 一六、九〇〇
〔備考〕
〔單位、數量は平方ヤード、價格は千ポンド〕
羽二重 其他未染品 交織品
數量 價格 數量 價格 數量 價格

本年一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
四、八三	四、三三	四、三三	四、三三	四、三三	四、三三	四、三三	四、三三	四、三三	四、三三	四、三三	四、三三

英國羊毛市況

ブラッドフォード 三月一日(金)

△トップ トップ製造業者並に使用者は共に來週(三月五日)第二回ロンドン羊毛競賣が開かれるのを待つて見送りの方針をとつてゐる。トップの相場は左の通りである。

羊・毛



英國油脂市況

ロンドン 三月二日(土)

△亞麻仁 貯り。これは輸送中の品及び期近物に對するイギリスの需要が見直したためである。
△亞麻仁 閑散である。
△菜種 輸入商は相場が下ればあまり賣らうとしない。取引は少量である。

油脂



滿鮮陸境關稅

奉天 二月廿五日(月)

安東海關では廿三日附總稅務司の命令で廿五日から輸出品に對する滿鮮陸境特惠關稅三分の一減を撤廢する旨の布告を發し福本海關長より岡田安東領事に通告して來た。右撤廢は直ちに邦人商人及び殊に綿糸布業に及ぼす影響甚大なので奉天商工會議所では目下對策協議中である。

紐育植物油相場

ニューヨーク 二月廿七日(水)

〔現物、關稅濟〕
亞麻仁油(粗製、紐育) 一ガロン 七先
亞麻仁油(精製、紐育) 一ガロン 七先
菜種油(精製、紐育) 一ガロン 六先
菜種油(紐育甲板渡) 同 六先

大連二品出來高

大連重要物產取引所定期賣出出來高

大豆	豆粉	豆粕
二月廿五日(月)	二月廿五日(月)	二月廿五日(月)
一、二〇〇	一、二〇〇	一、二〇〇

哈爾濱豆粕相場

ハルビン中相場邦貨換算。油鹽渡百斤建

二月廿五日(月)	二月廿六日(火)	二月廿七日(水)
一、二〇〇	一、二〇〇	一、二〇〇

米國小麥市況

シカゴ 三月二日(土)

産地の形勢を見るに南西部の各地に於ては積雪消滅したが、作物は頗る良好と報ぜられる。又サンタ・フェ鐵道會社の報告によるとカンサス及びネブラスカ州の或る地方に於ける作物は未曾有の良好さを示してゐる。更に中部及び南西部でも濕潤の程度が一段と良くなつた地方が多くある。たゞカナダの産地が濕氣不足を傳へられることは著しく市場の注意を惹いてゐる。

英國小麥市況

リヴァプール 三月二日(土)

今週のリヴァプール棉花市場に於ては需要が一般に引續き貧弱である。

○ロンドン小麥取引所

標準品はマニトバ小麥

ロンドン小麥取引組合(London Corn Trade Association)は近くc.i.f.による小麥定期市場をロンドンに新設することになつた。右は三月初旬から取引開始の見込みで、場所はボルチック商業及船舶取引所(Baltic Mercantile and Shipping Exchange)となるはず。

了の定期約定が著しく増加してゐること、其の數量は合計一億四千二百萬ブツセルと當て見ざる多量に上ること。此の形勢に關し一部有力當業者は左の如くいつてゐる。即ち最近強氣筋が目立つて執拗に買進して居たが、これは小麥の被害と政界の前途の成行きをたねに買進してゐたものらしい。しかし一方某々消息通は此の受渡未了の數字は事實と相違した誇大な數字に違ひないといつてゐる。

取引所は最初マニトバ小麥に限り標準は第三號品である。然し乍ら第一號、二號及び四號品も格差を以て受渡しに供することが出来る。取引單位は千クォーター(一クォーターは四百八十封度)で、相場は一日に二度發表される。即ち正午のコールの値段と、午後四時十五分の大引の値段である。取引時間は午前十時三十分から午後四時十五分まで、但し土曜日は午後零時十五分まで。

上海穀相場

(現物、一擔建)

二月廿五日(月)	賣手	三兩四三
廿六日(火)	同	三兩四三
廿七日(水)	同	三兩四三
廿八日(木)	同	三兩四三
三月一日(金)	同	三兩四三
二日(土)	同	三兩四三

外國米相場

ラングーン 二月廿五日(月)

△ラングーン米(S.O.品一擔建)	セアンナ	九アンナ
△二月積	ハルビー	九アンナ
△三月積	ハルビー	九アンナ
對日爲替(電信銀行賣百圓に付)	三三三	三三三



米國砂糖市況

△粗糖 週初め思惑筋も精製糖會社も多少買氣を示した。然しその需要は單に補充目的のものであつた。目下キューバ糖の出廻りは大量に上つて居り、無稅糖の供給も増加しつゝあるため市場は依然振はない。新糖の出廻り最盛期が終りを告げるまでは市場の安定は望み難いてあらう。又今期はキューバよりの出廻高が前期よりも多いこの原因は(一)製糖作業の開始が早かつたこと、(二)相場安にありらしい。然し新糖の供給高が昨年よりは餘程増加しさうなので目下市場には活潑な買物を促進するやうな材料は皆無である。

今週の市中取引出来高はキューバ糖三十六萬袋、ポルトリコ糖六萬五千袋ヒリッピン糖二萬一千袋

○キユーバ砂糖生産者組合 新糖生産豫想

砂糖生産者組合は三月一日までのキユーバ新糖の生産豫想を二百五十萬トンと發表した。

【備考】ウイレット・グレー商會の生産高は二百四十萬トンで、これに比較すると本年は非常に多いやうであるが、これは製糖開始が昨年より半月早かつたためである。

○玖馬砂糖統計

ウイレット・グレー商會 二月廿二日(調)

△新糖	一六三
△作業中工場	一六三
△生産	一六三
△消費	一六三
△輸出	一六三
△輸入	一六三
△輸出港在荷高	一六三
△輸入港在荷高	一六三
△輸出港在荷高	一六三
△輸入港在荷高	一六三
△最近數週統計(單位百トン)	一六三

○ヨロツバ 話糖生産豫想

リヒト氏發表の一九二八—二九年度のヨロツバ話糖第六回生産豫想は八百三十三萬七千トンで一月末と變らな。

○二月迄のジャワ糖賣約高

ストラバヤ 三月二日(土)

二月までのトラスト本年糖賣約高は左の通りである(一トンは100キログラム)	二九、〇〇〇
白	一五、〇〇〇
中	一〇、〇〇〇
黄	一〇、〇〇〇
計	二九、〇〇〇

英國砂糖市況

△粗糖 格別特筆するやうな材料はなかつた。買手は概ね依然として目下の値頃に不安を抱いて居り取引は稍や伸縮みの状態にある。

△同上買手國別

日本	五、八〇〇
支那	六、四〇〇
歐洲	六、九〇〇
印度	一、四〇〇
其他	八、五〇〇
計	三九、〇〇〇

○ランボーン商會 世界砂糖需給豫想

ランボーン商會は本日一九二八—二九年度(九月より八月迄)の世界砂糖需給豫想を左の通り發表した。

生産高豫想	三、九六六、〇〇〇
消費高豫想	三、九三三、〇〇〇
本年八月末持越高豫想	九、一四四、〇〇〇
本年八月末持越高豫想	九、一四四、〇〇〇
(備考)(單位千英噸)	
一九二二—二三年	三、九六六、〇〇〇
一九二三—二四年	三、九六六、〇〇〇
一九二四—二五年	三、九六六、〇〇〇
一九二五—二六年	三、九六六、〇〇〇
一九二六—二七年	三、九六六、〇〇〇
一九二七—二八年	三、九六六、〇〇〇
一九二八—二九年	三、九六六、〇〇〇

英國護謨市況

今週のロンドン・ゴム市場は初め強調、活況を呈した。特に期近物に對する需要が多かつたことは市況の堅實な徴候と觀られてゐた。しかし最近市場は大分神經過敏になり相場は稍や反落した。これは各限月に對し利喰ひが行はれたためである。目下買手は幾分買過ぎの觀があるが、しかし相場が著しく反落すれば大に實需筋からの買物が出るであらう。従つて市場の底意は依然良好である。

○英國ゴム統計

ロンドン 二月廿五日(月)

前週	本年	昨年	一昨
入荷高	一、八三三	一、四八五	一、九七六
引取高	一、五五二	一、四九七	一、〇七六
在荷高	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

○一九二九年 世界ゴム需給豫想

ロンドン 二月廿七日(水)

生産	一、九二八
消費	一、九二八
本年八月末持越高	一、九二八
本年八月末持越高	一、九二八

○佛獨ポターシ

トラスト禁止の判決

ニューヨーク 二月廿八日(木)

アメリカ政府は豫てドイツ加里シデンケート(Deutsches Kalisyndikat)とアルサス・ポターシ會社(Societe Commerciale des Potasses d'Alsace)の合同を不法なりとして聯邦裁判所に訴訟を起してゐたが、今回勝訴し、佛獨ポターシトラストの破壊に成功した。聯邦裁判所はアメリカに於て右兩社が合同することはトラスト禁止法に反するとの理由の下に兩社の合同を禁止したのである。因にアメリカに於て年々消費してゐる百萬トンのポターシの九割まではフランス及びドイツより輸入されてゐるのである。

新嘉坡護謨成績

シンガポール 二月廿八日(木)

△賣出	七九噸
△賣上	六六噸
△競賣相場最高値、一封度に付	四四噸
クレープ(グッド・スマール)	四六噸
シート(グッド・スマール)	四六噸
リタイ・リブ・スモークト	四六噸

○一九二九年 世界ゴム需給豫想

ロンドン 二月廿七日(水)

今回昨年中の市況に關して詳細な年報を發表した。その要點は左の通りである。

一九二八年中ゴム界は嘗て經驗せざる程困難な試練期を経て來た而も大勢は刻々に移り變るため本年度の豫想を下すことは非常に難かしい。今一九二九年度の世界ゴム需給豫想並に一九二八年中の實際需給状態を示せば左の通りである。(單位トン)

生産	一、九二八
消費	一、九二八
本年八月末持越高	一、九二八
本年八月末持越高	一、九二八

昭和四年二月廿四日—三月二日發信

